

「数学・理科甲子園 2020」（令和2年11月21日（土））

● 開会式



司会 県立伊丹北高等学校放送委員会



高校教育課 西田課長 挨拶



甲南大学 中井学長 挨拶

● 予選（筆記競技）個人戦

- ・代表3名がそれぞれ（一人）で数学分野、理科分野の問題に取り組む。



競技中①



競技中②

● 予選（筆記競技）団体戦

- ・ 代表 3 名が協力して（チームで）数学分野、理科分野の問題に取り組む。



競技中①



競技中②

● 本選（実技競技）

- ・ 各チーム（予選通過 16 チーム）で、数学分野と理科分野それぞれの代表 3 名が協力して、問題に取り組む。

本選（実技競技）

- ・ 数学分野

正方形を組み合わせた 4 種類のピースを用いて、条件を満たすような盤上の配置をできるだけ多く作る。

- ・ 理科分野

金属球を用いて手球を転がし、ビリヤードのストップショットを再現する装置を作る。



数学分野①



数学分野②



理科分野①



理科分野②

● 結果

- 優 勝 県立神戸高等学校 (第10回科学の甲子園全国大会に出場)
- 準優勝 白陵高等学校
- 第3位 滝川高等学校
- 第4位 甲陽学院高等学校
- 第5位 灘高等学校

● 協力

- 司会 県立伊丹北高等学校 放送委員会
- 視聴覚機器・映像 県立東灘高等学校 放送委員会
- 生徒ボランティアスタッフ 県立芦屋高等学校、県立宝塚北高等学校、県立尼崎稲園高等学校、
県立星陵高等学校、県立北条高等学校、県立明石高等学校、
県立龍野高等学校、県立三木北高等学校、県立猪名川高等学校、
県立尼崎小田高等学校、県立御影高等学校、県立尼崎西高等学校、
県立東灘高等学校
- ゼッケン・缶バッジ製作 県立神戸鈴蘭台高等学校
- ポスターデザイン 県立兵庫工業高等学校 水谷 心さん